

令和2年第6回仁木町教育委員会定例会会議録

令和2年6月3日、仁木町役場「応接室」において、第6回仁木町教育委員会定例会を開催。

●出席委員 岩井教育長、加藤教育長職務代理者、関井委員、関委員、渡委員

●会議に参加した者 奈良次長、泉谷所長、濱田係長

岩井教育長	午後6時00分、開会を宣言。出席者は教育長及び教育委員4名であり、過半数に達しており、会議は成立した旨を宣する。
	日程第1、会期決定を上程。会期は、本日1日限りとする旨を宣する。
	日程第2、会議録承認を上程。
	異議なきかを問う。
全員	なし。
岩井教育長	日程第2、会議録承認について承認する旨を宣する。
	日程第3、教育長事務報告について上程。
	議案により5件について説明。
	質疑なきか問う。
全員	なし。
岩井教育長	日程第3、教育長事務報告について承認する旨を宣する。
	日程第4、報告第1号 新型コロナウイルス感染症に関する対応について上程。
	事務局に説明を求める。
奈良次長	議案により説明。
岩井教育長	本来は端末を令和4年度までに揃えてくださいということでしたが、今年度の7月までに揃えるよう国から指示がありました。ただ、全国一斉に受注が入り、どの市町村も端末を準備するのが難しい状況になったため、町長へ早めに予算を使わせていただきたいと依頼して82台分は予算を付けてもらい、残りの分は補助事業で整備する予定です。これにより遠隔授業の関係も活用が上手くいくのではないかと思います。デモは仁木中学校と銀山小中学校で行いました。銀山小中学校は回線の関係で、映像というわけにはいかないですが、声が聞こえたり見るだけであれば子どもの顔も見ることができたため、使い方によっては活用できると思います。次の臨時休業までの間で、先生方にスキルを上げていただいて、どのような使い方ができるのかというのをこれから検討していただきたいと考えております。
渡委員	先生方は大丈夫そうなのか。

- 濱田係長 大丈夫になりました。何回か練習していただいて、今はできるようになっています。仁木小学校は人数が多いため、試験的にできていないですが、近々行う話はしております。
- 関委員 撮った映像を編集して配信しているのか。それとも、教室で授業しているものがオンラインでそのまま配信されているのか。
- 濱田係長 WEB会議につきましては、今は双方向授業の練習という形で顔合わせのみで、授業という形ではなく挨拶程度のもので、通信ができるかの確認です。仁木中学校でやっているのは、動画配信をするための動画作成をしております、会員登録したお子さんや保護者だけが見ることができる非公開のホームページに動画をアップし、子どもたちがそのホームページにアクセスして動画を見るというシステムを作成している段階です。
- 奈良次長 50分の授業のうち、勉強の内容はおそらく15分くらいで、残りの時間をカットしていく作業が大変です。授業風景を動画に撮って配信してもあまり意味がないと思います。なので、学校の先生方はそれを考えなければいけなく、これから先生方のICTスキルをどのように上げていくかということになり、今までの黒板に問題を書いて問題を解いてもらう時間がなくなり、それをどんどん詰めてやっていくということなので、先生方も繰り返しトライアンドエラーでやっていかざるを得ないということが一部の学校で試験的に始まった状況です。
- 岩井教育長 やはり、学校の先生によってばらつきが多いです。各学校の情報担当の先生と教育委員会で、WEB会議をしながらどのようなことをやっていくかを進めている段階です。仁木中学校では校内研修会の中でそのようなことを題材にしながらやっていくということでした。そこには各学校からも先生を派遣して、同じレベルで学べるような形での研修会を進めて欲しいということで、6月18日に放課後各学校から先生が行って、仁木中学校の取り組みを通して他の学校でもどのような取り組みができるのか勉強してもらい、このような機会をどんどん増やしていかなければいけないと思っております。
- 渡委員 かなり格差が出てくるのではないかと。
- 濱田係長 学校や先生ごとで全然違います。
- 奈良次長 そのようなことが起きないように教育委員会としてもやっていかないといけないと思っております。
- 渡委員 例えば同じ教材を使うのはどうか。
- 濱田係長 他の先生がやっているのを見ていただくなどいいと思います。
- 関井委員 各学校で作るというのは効率が悪いと思うが、国でまとまったものを作らないのか。
- 岩井教育長 各学校には、例えば中学校同士であれば教科ごとの先生がいますので、それぞれ役割分担をしながら教材を作るのはいいのではないかとという話は

	<p>しています。先生同士の交流を深めることを進めていくことによって、これから教材を作るのに3日かかるものが2日終わるなどということも可能になると思いますので、お互いの情報を交流するよう指示しているところです。基本的には全ての学校が同じことをやるので、きちんと教材を作成し、それを見ながら先生方は補足的な説明のみでいいのではないかと考えております。</p>
関井委員	スクールバスは何か対策を取っているか。
奈良次長	乗り降りの際には消毒をしています。
関井委員	席の間隔は空けているか。
奈良次長	空けています。マイクロバスを使用しており、座席はたくさんあるため余裕はあります。
岩井教育長	<p>それと、北海道教育委員会から言われているのは、今後、コロナウイルスの第2波、第3波が来た場合でも、一斉臨時休業をする可能性はほぼなく、緊急事態宣言が出た場合はその可能性はありますが、あとは各市町村の判断によりますということでした。既にこれだけの休みを取ってしまったので、学びを止めないよう文科省から指導が入っていますので、これからは学校の子どもたちにコロナが発生した場合は、慎重に町と保健所と話をしながら決めてくださいということになっています。今までは北海道教育委員会からの要請に基づき休業していましたが、今後は臨時休業にするなどの判断が必要なときは、教育委員の皆さんにもご相談しながら決めていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>他に質疑なきか問う。</p>
全員	なし。
岩井教育長	<p>日程第4、報告第1号 新型コロナウイルス感染症に関する対応について承認する旨を宣する。</p> <p>日程第5、報告第2号 令和2年度要保護及び準要保護児童生徒の認定に関する件について上程。</p> <p>本件について、秘密会として取り扱うことに異議なきかを問う。</p>
全員	異議なし。
岩井教育長	<p>本件は、秘密会として取り扱うこととします。</p> <p>～秘密会のため割愛～</p> <p>日程第5、報告第2号 令和2年度要保護及び準要保護児童生徒の認定に関する件について承認する旨を宣する。</p> <p>日程第6、報告第3号 令和2年度余市郡仁木町一般会計補正予算（専決第2号）のうち、教育費に関する件について上程。</p> <p>事務局の説明を求める。</p>
奈良次長	議案により説明。
岩井教育長	質疑なきか問う。

全員	なし。
岩井教育長	<p>日程第6、報告第3号 令和2年度余市郡仁木町一般会計補正予算（専決第2号）のうち、教育費に関する件について承認する旨を宣する。</p> <p>日程第7、議案第1号 仁木町新型コロナウイルス感染症対策学生緊急支援給付金交付要綱の制定に関する件について上程。</p> <p>事務局の説明を求める。</p>
奈良次長	議案により説明。
岩井教育長	質疑なきかを問う。
全員	なし。
岩井教育長	<p>日程第7、議案第1号 仁木町新型コロナウイルス感染症対策学生緊急支援給付金交付要綱の制定に関する件承認する旨を宣する。</p> <p>日程第8、議案第2号 令和2年度余市郡仁木町一般会計補正予算（第2号）のうち、教育費に関する件について上程。</p> <p>事務局の説明を求める。</p>
奈良次長	議案により説明。
岩井教育長	質疑なきかを問う。
全員	なし。
岩井教育長	<p>日程第8、議案第2号 令和2年度余市郡仁木町一般会計補正予算（第2号）のうち、教育費に関する件について承認する旨を宣する。</p> <p>日程第9、協議案第1号 当面する教育諸問題に関する件について上程。</p> <p>新型コロナウイルス感染症に係る学校管理規則の取り扱いの特例について説明させていただきます。仁木町学校管理規則第5条におきまして、1学期は4月1日から7月31日まで、2学期は8月1日から12月31日までと定められておりますが、今年度につきましては、新型コロナウイルス感染症対策に伴い4月及び5月に臨時休業が生じたため、各学校は夏期休業期間中において、登校日を設定することとしています。今年度の夏期休業については、小学校が8月8日から8月17日まで、中学校が8月8日から8月16日までとなりましたので、1学期の終業式を8月7日に行うこととなり、学校管理規則に準拠した取り扱いが難しい状況になります。このため、今年度のみの特例措置として、夏期休業をもって1学期と2学期を区分することといたしますので、ご理解いただきたいと思ひます。</p> <p>次に、各学校の状況について、説明させていただきます。</p> <p>本件について、秘密会として取り扱うことに異議なきかを問う。</p>
全員	異議なし。
岩井教育長	<p>本件は、秘密会として取り扱うこととします。</p> <p>～秘密会のため割愛～</p> <p>次に、2 当面する行事日程について説明。</p> <p>令和2年第7回仁木町教育委員会定例会の日程は、7月31日（金）の午</p>

後1時から開催することといたします。

3 その他について各委員から報告等なきか問う。

加藤職務代理者
岩井教育長

小中一貫校の関係はコロナが収まるまでは進まないのか。

内部でも話し合っておりますが、前に取ったアンケートの中では制度自体知らないという家庭が半分以上あり、PTA総会があればその時に話をしようとしておりましたが、それも開ける状況ではないということで、まだ学校とも協議しておりません。今の状況では保護者が一斉に集まることができないため、中断しているところでございます。3密になるといけないので保護者の皆さんが一斉に来るのは難しいと思いますが、機会を見ながら今までより状況が緩和された段階では、学校に限らず集まっていただくという方法もあると思います。決定できるまでの材料がないため、保護者への説明がまだ足りないと思っております。

関井委員
岩井教育長

広報誌のアンケート結果を見ると、今のままで良いのではないのか。

銀山地区の今のままで良いという回答した方は、ほぼ学園の先生です。子ども1人に対しての回答となっており、学園の先生の比率が多いためそのような結果になってしまったのだと思います。ただ、園長先生の考えはそのような考えではないと聞いております。私もアンケート結果を見た時にはこのままの方が良いと思いましたが、確認をしたらほぼ学園の先生が今のままが良いということを知り、今までの説明会でも学園の先生に改めてしているということがないので、誤解があったのではないかと感じております。そのようなこともあって、アンケート結果だけで決められなく、半数くらいの方がわからないと書いており、説明不足の部分があると思いますので、事務局でも勉強したいと思っております。

加藤職務代理者

学園の先生にとっては、学園の人間関係も学校の人間関係も1つの建物に入ることによって、ずっと同じ状態で接するのはいかがかということは昔からあった。そのような理由から一貫校ではなく今までのままで良いということで、教育のやり方が子どもにとって良いなどという観点ではなく、人間関係の持続が長すぎるということではないかと思う。学園での上下関係が、そのまま学校での上下関係になっていくなど、学園の先生と学校の先生が密に関わらないと、人間関係という意味では小中一貫校は難しい部分が出てくるのではないのか。人間関係に重きを置くと、一般家庭の子どもの教育をどうするかというところはないがしろになっていってしまう。

岩井教育長

この関係については止まっている状況でありますので、条件が整った段階で前に進めていきたいと思っております。その時にはご協力をお願いしたいと思います。

関井委員
岩井教育長

校舎のリミットはあるのか。

今年度中に、個別施設計画という学校の改修計画を作らなければならない、本来であればその時まで小中一貫教育の土台を作ってしまうのか

を決め、計画を作っていきたいと考えていましたが、コロナウイルスの関係でストップしている状況のため、今年度中にそれができないのではないかと考えております。文部科学省からは今年度中に作るようにとのことなので、とりあえず4校で計画を作り、小中一貫教育がまとまった段階で計画変更していこうと考えております。そうすることによって、改修関係の補助金を優先的にもらえるなどということになってくると思いますので、そのような関係上計画を作り上げてしまおうと考えており、計画の変更があり得るということを前提にやっていきたいと考えております。

濱田係長

施設の修繕計画というのは、昨年度の小中一貫教育の部分で業者にある程度土台を作ってもらっています。4校のパターンと小中一貫校にしたパターンと全部手持ち資料があるので、基本方針ができた時に修正できるようにはしてありますので、そのような形で進めようと考えております。

岩井教育長

他に各委員から報告等なきか問う。

全員

なし。

岩井教育長

日程第9、協議案第1号 当面する教育諸問題について協議を終了する旨を宣する。

他になきことを認め、第6回仁木町教育委員会定例会を、閉会する旨を宣する。

(閉会 午後6時56分)